

千葉県道路整備プログラム

～圏央道の全線開通に向けて～

千葉県道路計画課
道路整備課

1 背景

千葉県内の高規格幹線道路等の整備が着実に進められており、特に、東京湾アクアラインと一体となってつながる圏央道の全線開通や4車線化の整備進展により、成田・羽田両空港の連携が強化されるだけでなく、東日本と西日本をつなぎ、さらには北関東や東北まで及ぶ広域的な幹線道路ネットワークが構築されます。

このような中、2018年度より圏央道大栄・横芝間の整備及び県境・大栄間の4車線化事業について、財政投融資の活用により整備を加速し、供用目標が2024年度（用地取得等が順調な場合）と発表されました。

千葉県では、広域的な幹線道路ネットワークが着実に整備される中、この整備効果を県内各地に波及させるため、銚子連絡道路、長生グリーンラインなどの地域高規格道路、高速道路のインターチェンジにアクセスする国道・県道や県境を連絡する道路の整備について、強力に推進する必要があります。

2 目的

圏央道 大栄・横芝間及び県境・大栄間の4車線化の整備について、財政投融資の活用により整備を加速し、供用目標が2024年度（用地取得等が順調な場合）と発表されたことから、圏央道の全線開通に伴う効果を県内に波及させる道路や、成田空港などへのアクセス強化に資する道路等を重点的かつ計画的に進めるための千葉県道路整備プログラムを策定しました。

3 期待される効果

圏央道県内区間の全線開通や県境・大栄間の4車線化により、全国や県内各地との交流や連携、県内外のスムーズな人・モノの流れが強化され、生産性の向上や交流の活性化が期待されます。また、更なる機能強化が検討されている成田空港や千葉港などへのアクセスを強化することで、県内経済のさらなる活性化が期待されます。

さらに、本プログラムを公表することで、道路事業における、事業の透明性の向上、計画的な地域形成、早期の事業効果の発現等も期待されます。

4 取り組む具体的な施策

- ① 首都圏の骨格となる高規格幹線道路等の整備、強化
- ② 全線開通効果を県内に波及させるためのアクセス道路等の整備
- ③ 成田空港や千葉港等へのアクセス強化に資する道路の整備
- ④ 県境を連絡する道路の整備

①首都圏の骨格となる高規格幹線道路等の整備、強化

首都圏の骨格となる高規格幹線道路等を整備することにより、全国各地との交流や連携を促進し、県内外のスムーズな人・モノの流れの強化を図ります。

②全線開通効果を県内に波及させるためのアクセス道路等の整備

圏央道など高規格幹線道路の整備効果を県内各地に波及させるため、インターチェンジや地域高規格道路などのアクセス道路を整備推進し、更なる利便性の向上や県内外との交流の活性化を図ります。

③成田空港や千葉港等へのアクセス強化に資する道路の整備

更なる機能強化が検討されている成田空港や千葉港などへのアクセス強化に資する道路の整備を推進することで、首都圏の物流網の強化による利便性の向上や生産性の向上の実現によるストック効果の最大化を図ります。

④県境を連絡する道路の整備

本県は大河川に囲まれた半島であるという制約があることから、北西部、南部、北東部の3つのゲートウェイ(玄関口)から県境を連絡する道路を強化することにより、高規格幹線道路と一体となって県内外の交流の活性化を図ります。

5 プログラムの対象路線

- I 圏央道の全線開通までに供用を目指す路線
- II 引き続き、整備を推進する路線

プログラムの対象路線については、上記の「4 取り組む具体的な施策」を踏まえ、国において示された圏央道の全線開通の2024年度(用地取得等が順調な場合)までに供用を目指すことにより開通効果を最大限発揮し、千葉県のポテンシャルを更に高める路線を明示しました。

また、県内の幹線道路ネットワークを更に強化するため、引き続き、整備を推進する路線についても選定しました。

なお、国からの強力な支援や用地取得等の状況により、事業の実施環境が整うことで、早期の供用を目指してまいります。

6 整備を進める主な路線

■圏央道の全線開通までに供用を目指す路線

I-① 首都圏の骨格となる高規格幹線道路等の整備、強化

【国等に働きかけていく路線】

	路線・箇所名	開通延長	接続 I C 等	供用目標
1	圏央道（大栄・横芝間）	—	—	2024 年度 (用地取得等が順調な場合)
2	圏央道（県境・大栄間 4 車線化）	—	—	2024 年度までに順次 (用地取得等が順調な場合)
3	圏央道（(仮称)茂原長柄 SIC）	—	—	2019 年度
4	圏央道（大網白里 SIC）	—	—	2018 年度
5	館山道（木更津南 JCT・富津竹岡 IC の 4 車線化）	—	—	2018 年度
6	京葉道路（抜本的な渋滞対策）	—	—	—

I-② 全線開通効果を県内に波及させるためのアクセス道路等の整備

【圏央道 県境・横芝間】

	路線・箇所名	開通延長	接続 I C 等	供用目標
1	国道 126 号銚子連絡道路（山武東総道路二期） 横芝光町芝崎～匝瑳市横須賀	5.0km	松尾横芝 I C	2021～2023 年度
2	国道 126 号銚子連絡道路（八木拡幅） 銚子市親田町～旭市八木	3.0km (部分開通)	松尾横芝 I C	2021～2023 年度
3	国道 356 号（銚子バイパス） 銚子市芦崎町～銚子市長塚町	3.0km	神崎 I C	2021～2023 年度
4	国道 356 号（小見川東庄バイパス） 東庄町笹川イ～東庄町新宿	4.0km	神崎 I C	2021～2023 年度

【圏央道 横芝・木更津間】

	路線・箇所名	開通延長	接続 I C 等	供用目標
5	国道 409 号長生グリーンライン 長南町千手堂～長南町坂本	1.5km (部分開通)	茂原長南 I C	2019 年度
6	国道 409 号長生グリーンライン 長南町坂本～茂原市台田	2.5km (部分開通)	茂原長南 I C	2021～2023 年度
7	国道 297 号（松野バイパス） 勝浦市松野	1.9km (部分開通)	市原鶴舞 I C	2018 年度
8	国道 410 号（久留里馬来田バイパス） 君津市大坂	3.5km	木更津東 I C	2021～2023 年度
9	県道千葉茂原線(SIC アクセス) 茂原市国府関	0.3km (SIC 接続)	(仮称)茂原長柄 SIC	2019 年度
10	県道千葉大網線(SIC アクセス) 大網白里市池田	0.4km (SIC 接続)	大網白里 S I C	2018 年度

I-③ 成田空港や千葉港等へのアクセス強化に資する道路の整備

【国等に働きかけていく路線】

	路線・箇所名	開通延長	接続 I C 等	供用目標
1	北千葉道路（直轄施行区間） 成田市船形～成田市押畑	3.8km (暫定 2 車線)	成田空港	2018 年度
2	東京湾岸道路（一般部） 舞浜、塩浜、船橋、蘇我	—	千葉港	—

I-④ 県境を連絡する道路の整備

	路線・箇所名	開通延長	接続 I C 等	供用目標
1	県道越谷流山線((仮称)三郷流山橋) 埼玉県三郷市前間～千葉県流山市三輪野山	2.0km (埼玉県側取付部を含む)	—	2023 年度 <small>有料道路事業により整備する場合</small>
2	県道境杉戸線 野田市関宿台町	0.8km	境古河 I C	2021～2023 年度

開通目標は、今後の予算状況、用地取得等の状況により変更が生じる場合がある。

別途、開通目標を公表済みの箇所については、引き続き、目標に向けて整備を進めるものとする。

■引き続き、整備を推進する路線

Ⅱ－① 首都圏の骨格となる高規格幹線道路等の整備、強化【国等に働きかけていく路線】

路線名	接続 I C 等
圏央道（木更津東・大栄間 4 車線化）	—
圏央道（(仮称)かずさ I C）	—
東京湾アクアライン（交通の円滑化）	—
富津館山道路（4 車線化）※ ¹	木更津 J C T
東関東道館山線（富浦 IC 以南延伸）※ ¹	木更津 J C T
千葉柏道路※ ¹	—
第二東京湾岸道路※ ¹	—
東京湾口道路※ ¹	—

Ⅱ－② 全線開通効果を県内に波及させるためのアクセス道路等の整備

路線名	接続 I C 等
銚子連絡道路	松尾横芝 I C
長生グリーンライン	茂原長南 I C
茂原・一宮・大原道路（一宮～いすみ）※ ¹	茂原長南 I C
館山・鴨川道路※ ¹	—
鴨川・大原道路※ ¹	—
国道 2 9 6 号	(仮称)国道 2 9 6 号 I C
国道 2 9 7 号	市原鶴舞 I C
国道 3 5 6 号	神崎 I C
国道 4 1 0 号	木更津東 I C
県道千葉大網線	大網白里 S I C
県道成田小見川鹿島港線	(仮称)県道成田小見川鹿島港線 I C
県道成田下総線	下総 I C

Ⅱ－③ 成田空港や千葉港等へのアクセス強化に資する道路の整備

路線名	接続 I C 等
北千葉道路（国等に働きかけていく路線） 印西市若萩～成田市大山（県事業区間及び直轄施行区間） 外環道～国道 1 6 号	成田空港
東京湾岸道路（国等に働きかけていく路線） 一般部（袖ヶ浦～富津）、専用部（千葉～富津）	千葉港
圏央道～空港間を結ぶ規格の高い道路	成田空港
県道成田松尾線	成田空港
県道成田安食線	成田空港

Ⅱ－④ 県境を連絡する道路の整備

路線名	接続 I C 等
隣接都県との連携強化に資する道路（江戸川、利根川渡河橋など）	—

上記以外の事業中、計画中の路線についても、整備の推進を図る。

※¹ 重要路線であり、順次、計画の具体化、着手が必要な路線。

千葉県道路整備プログラム
～圏央道の全線開通に向けて～

整備を進める主な路線

